



「減らそう犯罪」県民総ぐるみ運動の推進

なくそう犯罪 通信

平成27年12月号

発行・編集

広島県警察本部
安全安心推進課
〒730-8507
広島市中区基町1-4
TEL 082(228)0110
FAX 082(222)7902

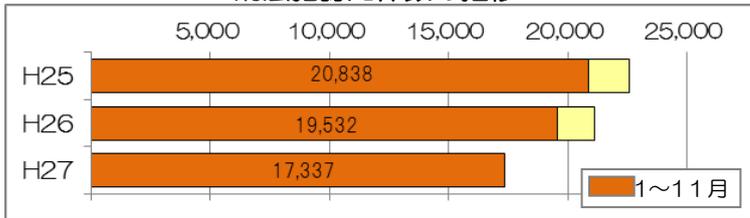
統計

広島県内の犯罪の発生状況

■ 主な刑法犯の手口別認知状況（11月末）

区分	H27.11	H26.11	前年比	
			増減数	増減率
刑法犯総数	17,337	19,532	-2,195	-11.2%
自転車盗難	4,034	4,386	-352	-8.0%
万引き	2,586	2,758	-172	-6.2%
器物損壊	2,199	2,539	-340	-13.4%

刑法犯認知件数の推移



■ 特殊詐欺被害状況（11月末・暫定値）

区分	認知件数		被害額	
		前年比		前年比
特殊詐欺	337	+34	約13億2,143万円	-約9,127万円

※ 特殊詐欺～振り込み詐欺や金融商品等取引名目詐欺など、被害者に電話を架けるなどして現金をだまし取る犯罪の総称

Point 昨年12月の特殊詐欺被害額は・・・

昨年中の特殊詐欺被害額は約16億3千万円でしたが、その内の約2億2千万円の被害は12月中に発生し、「個人情報削除名目」などの架空請求が約7割を占めるなど、1年を通して被害が多発した月となりました。

現在、広島県内では、マイナンバー制度を悪用した手口も発生している状況などから、特にこの年末はこれまで以上の注意が必要です。

即断より相談！

家族の絆で撃退！

減らそう犯罪 トピックス



★ 広島県「減らそう犯罪」推進会議を開催！ ～「めざそう！安全・安心・日本ー」ひろしまアクション・プラン策定！～

12月4日、県庁東館において、第14回広島県「減らそう犯罪」推進会議が開催されました。

本年の会議では、「減らそう犯罪」広島県民総ぐるみ運動の第4期行動計画となる『めざそう！安全・安心・日本ー』ひろしまアクション・プラン』が策定されました。

（開催概要については、裏面参照）

★ 「減らそう犯罪」年末街頭キャンペーンを実施！

12月3日、広島市中区本通りにおいて、「減らそう犯罪」年末街頭キャンペーンを行いました。

キャンペーンには、広島県知事、広島市長をはじめ、各種ボランティア団体の皆さんにご参加いただき、本通りアーケードでのパレード等を行い、多くの方々に犯罪被害防止や交通事故防止を呼びかけました。



★ 特殊詐欺対策も「結集」！

～サンフレッチェ広島試合会場で広報活動を実施～

11月22日、広島広域公園で開催されたサンフレッチェ広島公式戦会場で「アンダー100作戦」の広報活動を行いました。

会場に設けられた県警ブースでは、特殊詐欺被害防止広報やパトカー展示等を行い、多くの来場者で賑わいました。



ちょっと教えて!!

犯罪情報官



年末年始は「特殊詐欺」にも注意！

年末年始は、金融機関閉りの高齢者や女性を狙ったひったくりや、帰省中の留守宅を狙った空き巣などの被害の増加が懸念されます。

それらの被害に加えて、一人暮らしの高齢者を狙った特殊詐欺被害にも注意が必要です。

年末年始に帰省等をされた際には、家族団らんの合間に「特殊詐欺ってどんな手口で騙されるの?」といった話題もいかがでしょうか？

スマホやインターネットで最新情報をチェック！

広島県警

検索

頑張れ！

まちの防犯ボランティア



防犯ボランティアフォーラムで活動事例を紹介 ～吉島地区防犯組合連合会～

11月14日、岡山市で開催されたブロック別防犯ボランティアフォーラム（中国・四国ブロック）で、吉島地区防犯組合連合会（広島市中区）による活動事例が紹介されました。

フォーラムでは、中四国各県で活動する防犯ボランティア団体による活動事例紹介や、県警担当者を交えた活発な意見交換が行われました。





第14回 広島県「減らそう犯罪」推進会議開催 ～「めざそう！安全・安心・日本一」ひろしまアクション・プランを策定～

12月4日、県庁東館において、第14回広島県「減らそう犯罪」推進会議が開催され、県民、事業者、防犯ボランティア、行政機関の代表など委員30人が出席し、来年以降の新たなアクション・プランに関する審議が行われ、全会一致で承認されました。



新プランの概要

- 【名称】「めざそう！安全・安心・日本一」ひろしまアクション・プラン
- 【計画期間】平成28年から平成32年の5年間
- 【運動目標】「県民だれもが穏やかに幸せな暮らしを実感できる日本一安全・安心な広島県の実現」
(推進指標) ① 刑法犯認知件数 1万7,000件以下 ② 治安良好と感じる県民の割合 90%以上
- 【重点項目】 ① 身近な犯罪被害の抑止……………身近な犯罪の認知件数 8,500件以下
② 子供・女性・高齢者等の安全確保……………子供・女性・高齢者が被害者となる犯罪認知件数 7,000件以下
③ 新たな犯罪脅威への対応……………特殊詐欺の年間被害額 5億円以下

委員からのご意見（抜粋）

富村委員（広島県弁護士会）

特殊詐欺被害を5億円以下に抑えることは容易ではないと思料される。実現に向けて総力を結集し、数値目標の達成に向けて努力していただきたい。

小川委員（福岡大学法科大学院教授）

今回のプランでは、安全・安心を自分たち一人一人で作上げていくという、個人レベルから広がっていく運動になるよう、5年間の計画期間の最初の一步が踏み出せば良いと思う。

石井委員（福山大学）

私たち将来の担い手である学生たちが積極的に活動に参加していくことが重要になっていくのではないかと。地域に守られている立場から地域を守る立場になっていけたら良いと思う。

松本委員（JA広島県女性組織協議会）

一人暮らしの高齢者に対する不審な電話への対応など、警察だけで対応できるものではないと思う。自分たちができることを考え、地域づくりの輪を広めて大切にしていきたい。

池田副会長（広島県防犯連合会）

プランには、安全・安心の重要なファクターが盛り込まれており、「PDCAサイクルによる事業成果の検証を行い、一過性のものにしない」というチャレンジ的な計画をモニタリングしていきたい。

宮園副会長（警察本部長）

犯罪の悪質巧妙化が進んできており、県民が肌で感じる「心の安心感」は十分ではない。プランに基づき、県民のニーズに沿ったきめ細かな活動を通じて、県民の安心感を高めていきたい。

年末年始警戒活動実施中！

第11回 防犯検事検入選・特別賞

もっとしっかり がんばろう！

きずむ絆で被害防止!

地域みんなで安全・安心を守るのじゃ!

年末年始警戒活動実施中!

平成23年～平成27年

「なくそう犯罪」

ひろしま新アクション・プラン

～犯罪の起こらない社会～

運動目標 日本一安全・安心な広島県の実現

行動目標 これまでで最も安全な被害の少ないまちを目指す 子ども・女性を犯罪から守る

県警犯罪発生マップ

あなたのまちの犯罪発生状況がマップで分かる!

QRコードは
こちら→



今すぐアクセス! 県警ホームページ <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/police>